



2025年8月8日

各 位

会 社 名 コムシード株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 塚原謙次
コード番号 3739・名証ネクスト市場
問 合 せ 先 経営管理部長 大久保 泰夫
(TEL. 03-5289-3111)

代表取締役社長CEOによる
2026年3月期第1四半期決算に寄せたメッセージ公開について

本日、2026年3月期第1四半期決算発表を行うにあたり、当社代表取締役社長CEO 塚原謙次からのメッセージを公開しましたのでお知らせいたします。

詳細は添付資料をご覧ください。

以上



コムシード株式会社 代表取締役社長CEO 塚原 謙次より 2026年3月期第1四半期決算発表に寄せて

当社は本日2025年8月8日に第1四半期決算発表を実施いたしました。

決算報告の詳細は本日発表の決算短信をご確認ください。ここでは私から決算内容の補足、並びに当社の今後の取り組みについてご報告いたします。

2026年3月期 第1四半期の進捗状況

当第1四半期の連結業績については、売上高5億5,177万円(前年同四半期比20.8%減)、営業利益2,521万円(同43.3%減)、経常利益2,482万円(同49.0%減)、四半期純利益901万円(同73.8%減)となりました。前年同期比では減収減益となりましたが、後述のとおり対計画比で売上高は概ね計画通り、利益面については、継続的なコスト削減が奏功し、計画を上回るペースで推移しています。

セグメント別の経営成績は以下のとおりです。

(モバイル事業) 売上高:5億4,920万円、セグメント利益4,778万円

(ブロックチェーン事業) 売上高:774万円、セグメント損失2,257万円

つづいて、今後の取り組みについてお伝えいたします。

2026年3月期通期連結業績予想は下記のとおり、売上高、各段階利益において前期比で増収増益を計画しております。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		一株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	13.6	150	3.5	130	11.0	100	—	7.42

通期連結業績予想に対する第1四半期時点での進捗率は、売上高19.7%、営業利益16.7%、経常利益18.5%、純利益9.0%となりました。通期計画では、期中の新たな事業展開として、新サービス『スロパチスピリット』のリリース、及び有料ゲームアプリの新規タイトル4~6本の配信等を計画しておりますが、これら事業の業績寄与は第2四半期以降を見込んでおり、第1四半期時点の進捗率は当初計画通り推移しております。なお、当初第1四半期時点で赤字を想定していた純利益については、901万円と黒字で着地いたしました。

通期計画達成に向けた成長戦略

当社は、通期計画の達成、さらには今後の成長戦略として、以下の取り組みを推進します。

① モバイル事業の取り組み

モバイル事業においては、前期セグメント業績(売上高24億円、セグメント利益3.3億円)を超える業績達成を目指し、下記のとおり事業を進行しております。



まずは、主力タイトルであるソーシャルゲーム『グリパチ』についてです。当第1四半期売上高は、前年四半期比で増加し、堅調に推移しております。また、6月にGREE Platform版サービスを当社オープン版アプリへ統合いたしました。これによりGREE Platform利用料が消滅するため、第2四半期以降は原価削減による利益率向上を見込みます。次に、当社収益の柱となりつつある有料ゲームアプリは、前期売上高が約10億円（前年同期比70%増）となり、急成長している事業です。当期は4～6本の新規タイトルを計画しておりますが、期待を寄せる有力タイトルの配信も予定されており、引き続き増収増益を見込んでおります。

続いて、近年展開中の海外プラットフォームへのアプリ提供については、前期売上1億円を超える規模まで成長しております。こちらは利益率についても高い事業となっておりますので、引き続き積極的に展開してまいります。

なお、当期リリースを計画している新サービス『スロパチスピリット』については、8月1日より事前登録を開始し、リリースに向けて最終調整を行っております。また、事前登録に合わせて業務提携パートナーであるダイナム社のホール店舗でもプロモーションが開始されております。『スロパチスピリット』については、今後もプレスリリースおよび関連する公式SNSにて適宜情報公開してまいります。

② ブロックチェーン事業の取り組み

前期セグメント損失1.8億円となったブロックチェーン事業については、収益性の向上を最重点課題と位置付け、不採算事業の整理等、事業構造改革を実施しております。その結果、前期第1四半期4,759万円の損失に対し、当期第1四半期は2,257万円の損失となり、損失額は大幅に縮小しております。また、8月には『UNIVERSAL STALLION RE』の事業譲渡を実施したことで、第2四半期以降はさらなる収益改善を見込んでいます。

③ その他の取り組み

当社の持続的成長を実現するためには、収益源の多様化が重要な経営課題であると考えております。その一環として、M&Aや資本・業務提携による事業領域拡大を推進しております。現在、業務提携先である株式会社SANKYOとの新規コンテンツ創出に向けた新たな事業展開の協議を推進中です。また、事業シナジーに重点を置いたM&Aによる業容拡大を見据え、M&A候補先の選定、デューデリジェンス等の評価を継続的に実施しております。

最後になりますが、当社の経営理念である「楽しさの種をまく」をモットーに、株主の皆様をはじめとする全てのステークホルダーの皆様に、「コムシードに関わって良かった」と思っただけのよう、グループ全体で一丸となって事業に取り組んでまいります。

今後ともより一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年8月8日

コムシード株式会社
代表取締役社長 CEO
塚原 謙次